



NITS
National Institute for
School Teachers
and Staff Development

弘前大学センター

2024

インクルーシブな 学びの場を考えるセミナー

「アタリマエ」を問い直し、「アリノママ」のよさを活かす、
インクルーシブな学びの場を考える

令和6年 10月5日(土)
10:10～15:00

入場無料 (事前申込制)

対象：
学校関係者（教員・保護者・子ども本人）、
関係機関職員（福祉、行政、NPO等）、市民、
大学生・大学院生等



左側のQRコードから、
事前申込をお願いします。

会場

弘前大学教育学部
2階大教室・Zoom会議室

主催：NITS弘前大学センター 後援：青森県教育委員会・弘前市教育委員会

2024

インクルーシブな 学びの場を考えるセミナー

「アタリマエ」を問い直し、
「アリノママ」のよさを活かす、インクルーシブな学びの場を考える

内容

問題提起

「子どもの側から学校を見る」

宮崎充治 氏 (弘前大学教育学部 教授)

提言

「どの子ども違う」を踏まえた学び
— LEARNの実践から —

中邑賢龍 氏
(東京大学先端科学技術研究センター
シニアリサーチフェロー)

リフレクション①

学校の「アタリマエ」を捉え直す

リフレクション②

「アリノママ」を活かしたわくわくする教育活動を描く

わくわくする対話のため、できるだけ会場にいらしてください！
難しい場合は、講演部分を中心にZoomでもご参加いただけます。



託児等の対応はありませんが、
小さなお子様連れのご参加も歓迎します。



左側のQRコードから、
事前申込をお願いします。

お問合せ: NITS弘前大学センター
(TEL) 0172-39-3333
(メール) nits-hirosaki@hirosaki-u.ac.jp

主催: NITS弘前大学センター
後援: 青森県教育委員会・弘前市教育委員会

実施要項

NITS 弘前大学センター「インクルーシブな学びの場を考えるセミナー2024」

- 1 テーマ 「アタリマエ」を問い直し、「アリノママ」のよさを活かす - 子どもの側から見た「学校」について考える -
- 2 目的 子どもの側から見た学校について考え、対話をとおしてそのあり方について検討することで、今後のインクルーシブな学びの場の創出に資する。
- 3 主催 NITS 弘前大学センター
- 4 後援 青森県教育委員会、弘前市教育委員会
(予定)
- 5 期日 令和6年10月5日(土)
- 6 会場 弘前大学教育学部2階大教室及び Zoom 会議室
- 7 講師 中邑 賢龍 氏 (東京大学先端科学技術研究センター シニアリサーチフェロー)
宮崎 充治 氏 (弘前大学教育学部 教授)
- 8 対象 学校関係者(教員・保護者・子ども本人)、関係機関職員(福祉、行政、NPO等)、市民、大学生・大学院生等
- 9 日程 9:50~10:10 受付
10:10~10:20 開会、趣旨説明
10:20~11:20 問題提起「子どもの側から学校を見る」
弘前大学教育学部 宮崎 充治 氏
11:20~11:50 リフレクション1：学校の「アタリマエ」を捉え直す
11:50~12:40 昼食・休憩
12:40~14:10 提言「どの子ども違う」を踏まえた学び－LEARNの実践から－
東京大学先端科学技術研究センター シニアリサーチフェロー 中邑 賢龍 氏
14:10~14:20 休憩
14:20~14:50 リフレクション2：「アリノママ」を活かしたわくわくする教育活動を描く
14:50~15:00 閉会、アンケート記入
- 10 その他
 - ・ 参加費は無料です。
 - ・ 本セミナーは、わくわくする対話と協働をテーマに運営します。このため、対面参加を基本としますが、遠方であるなど会場にいらっしゃれない場合、講演部分を中心に Zoom でご参加いただけます。
 - ・ 託児等の対応はありませんが、小さなお子様連れで参加していただいてもかまいません。
- 11 問合せ 畑山純子 (NITS 弘前大学センター 事務担当)
(TEL) 0172-39-3333 (メール) nits-hirosaki@hirosaki-u.ac.jp